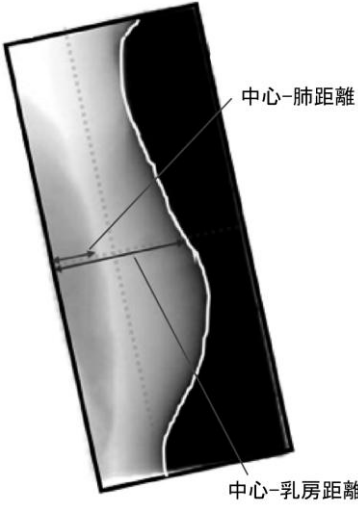


患者さんへ

「乳癌患者の左乳房深吸気息止め照射における照射精度の検討」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての以下の情報を公開することが必要とされています。

1 研究の対象	2023 年 4 月～2025 年 5 月に札幌東徳洲会病院・放射線治療科で左乳癌温存術後深吸気息止め照射による放射線治療を受け、かつ呼吸モニタシステムで呼吸モニタリングを施行した患者さん
2 研究目的・方法	左乳癌症例に対する温存術後照射は心臓、特に左冠動脈が照射範囲に含まれることがあり、動脈硬化などの副作用が報告されています。心臓への照射線量を低減させるため、当院では現在、深吸気息止め照射(息を大きく吸った状態で、息を止めている間に放射線を当てること)を実施しています。また、赤外線カメラを用いた呼吸モニタシステムを用いて呼吸状態をモニタリングし、毎回の呼吸停止位置精度を高めています。が、実際の照射精度についての検討はまだなされていません。本研究では、診療録および呼吸モニタリングシステムの治療計画装置から情報を集め、実際の深吸気息止め照射位置精度を確認することを目的とします。  中心肺距離, 中心乳房距離の説明 それにより、深吸気息止め照射法の包括的な照射精度について検討することができ、今後の治療に役立てることができます。 研究の期間: 施設院長許可(2025 年 6 月予定)後～2026 年 5 月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「6. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。

4 研究に用いる情報の種類	情報:年齢、性別、体重、病歴情報(原疾患名など)、呼吸波形、X線検出器画像(中心肺距離、中心乳房距離などの位置情報)等
5 個人情報の取り扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
6 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 研究責任者: 札幌東徳洲会病院 放射線治療部 小島 秀樹 住所: 札幌市東区北 33 条東 14 丁目 3 番 1 号 電話番号: 011-722-1110 (代表)

2025 年 7 月 1 日作成(第 2 版)